

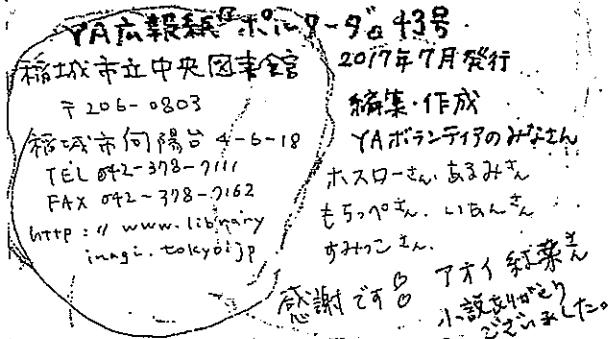
最近やらなきゃいけないことが

日々きて困ってます。。。いのちこと  
山にこもりたくなります。。。

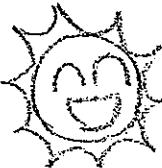
でも今しかで玉たまと思ふことはがり  
なりで頑張ります! 後悔しないのが



ホスロー



## 編集部後記



Q1 6回(原)  
かにいれやだうじかねいひのうきえ

Q2 「おやつにしたい?」  
おやつ→おやつ→おやつ→おやつ?  
おやつ→おやつ→おやつ→おやつ?

はじめまして。いあんです。ホルターダ書くの(初)だ。たいてすけい  
無事にできて良かった!! フリートークとか初回にして話題が  
なくて困りましたね。受験生でけいちゃんとちよく出てくるうさぎ  
のうさ(兔を強いていい)次号もお一  
食いできたら嬉しいです!

まだ読んでない  
いあん

表紙と女子カマンガ(?)を描かせて  
頂いた者です(◎)。もちろん私は  
本当に女子じゃない側です。手を洗った  
後もハンカチは無いので自然乾燥。  
自撮り棒なんて伝説のアイテム、触ったこと  
すらありませんので今回のマンガは  
完全に私の体験談です。  
今回も雑クオリティでしたや。描いていて  
楽しかったです。おまつさまでした!

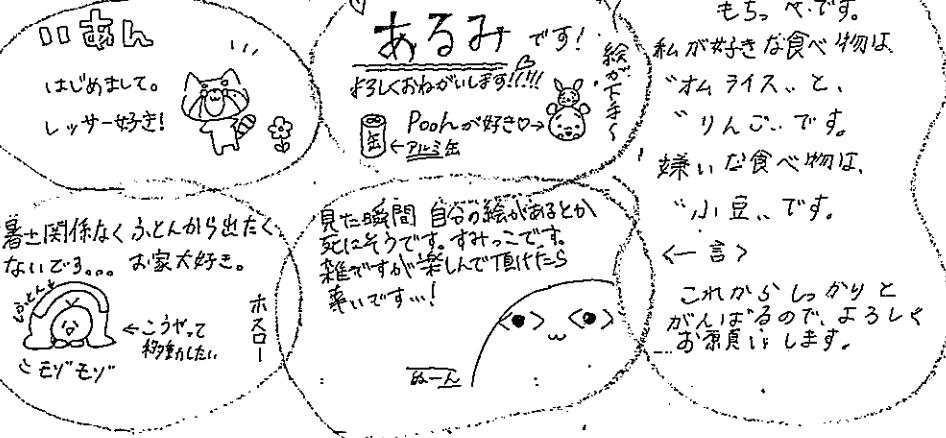
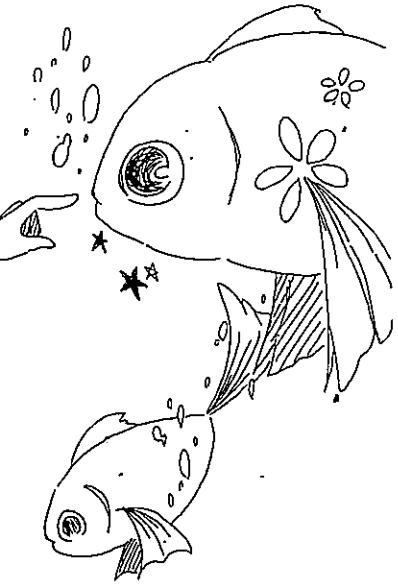
Thank you!!  
by まつさまでした

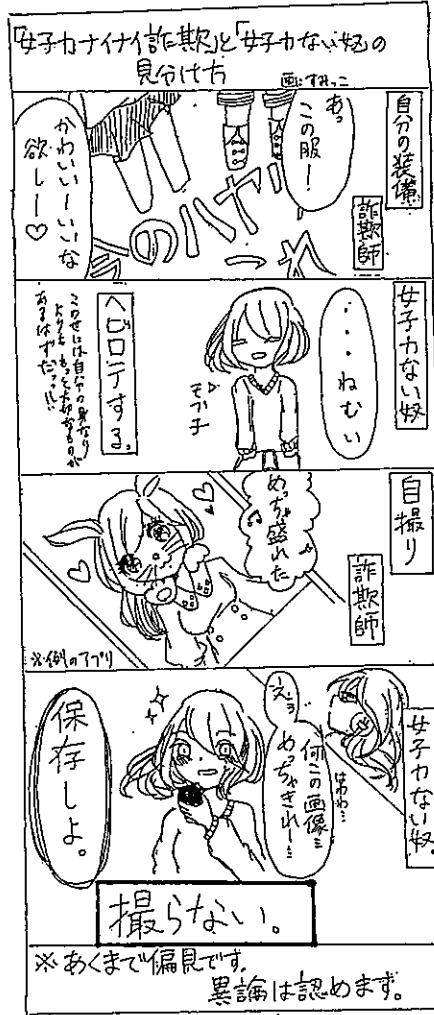
P.S しあわせがいやからすみませんでした。

新しいメンバーと  
むりえて新鮮  
パワーupした  
オルターダは  
いかがでござ  
梅雨解けも  
向こうまわ。

⑦

# Poltada No. 43





(ポプラ社 Y913.6 / 4)  
著 村山早紀

その本の物語  
上 下

この本の中には作者  
である村山早紀さんが  
書いた童話が、主人公が  
眠り続ける親友に言葉を聞  
かせをする、という設定で入っています！ 子供から大人まで読め  
ちゃうお話をぜひ読んで  
ね！

「わたしの美しいなみの声」  
『嵐になるまで待て』という劇  
原作です。自分の声にコンプレックス  
のある声優の女子ユーリは、  
仕事の中で出会った波多野  
という男に「二つ目が声」という  
人を探せる力があるのを知ってしまった。  
その力は、大切な姉を守るために  
もったいた。しかし、彼は姉を守る  
ため多くの人と戦ってしまった。  
力の存在を知ったユーリは彼に声  
をうばかてしまおう…。  
大切な人を守りたい。そんな切ないストーリーです。

(未次由紀/著 講談社 1926-1/文)



# ワイス

Q1 「ねこといぬでしょ。それにやぎにうまでしょ。しかもひつじもいるの。せんぱー四(頭)すうだいど。」

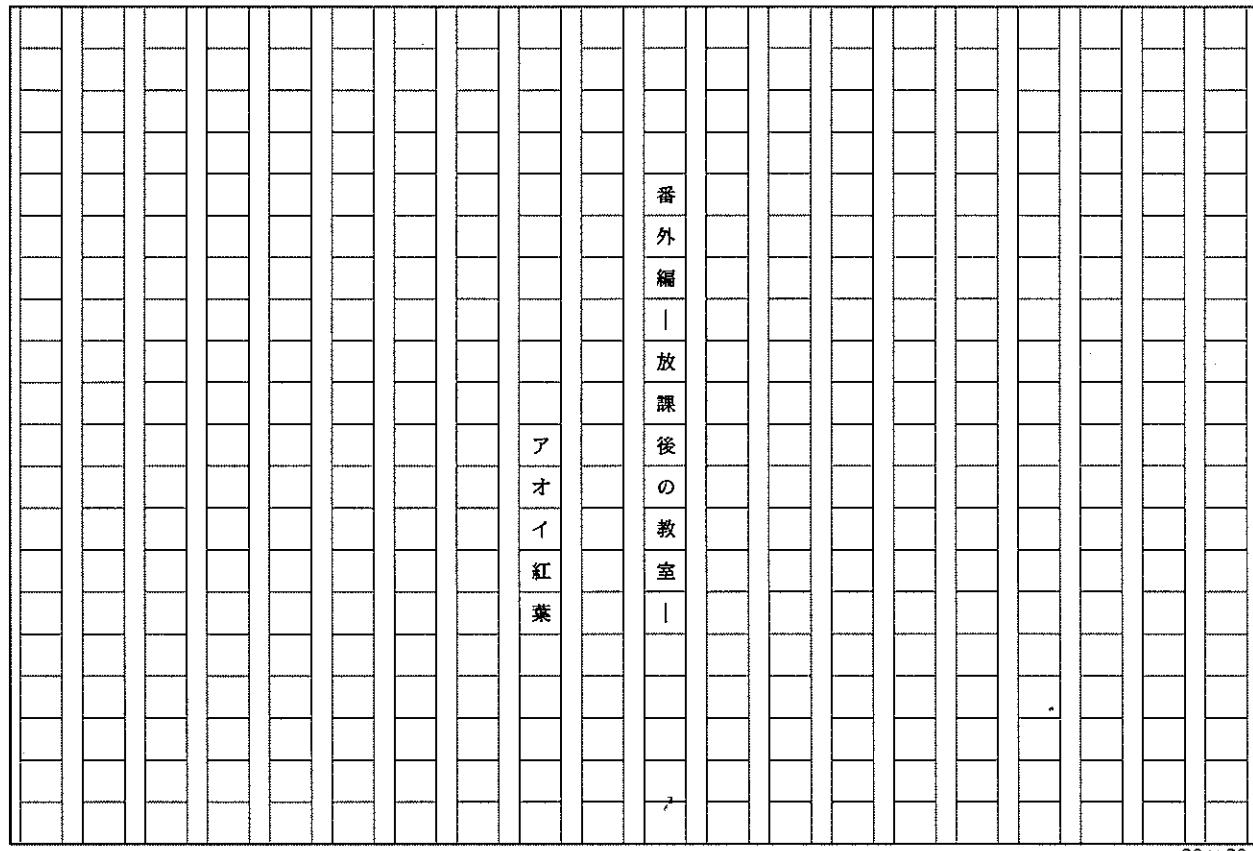
タク. 何匹?  
(頭)

仁斗：接続語 (=注目！)

Q2 「おおおおおおおお 東南北？」  
さて、何と読む？

今えは最後に！

ヒント：おがくじ  
東西南北の「面」がほしい



20×20

開く音がした。	皆さん初めまして、平野真美です。高校二
私が本を読み進めていると、静かにドアが	る私はいつも、ここ白川高等学園図書室にあります。
ガラツ	今生です。
ミニアンドな結末が待つて	今読んでいいのは芥川龍之介の『羅生門』
うんだけどおばさんにはね	です。
うんだけどおばさんにはね	時代をモチーフとして書かれたもので、主人
うんだけどおばさんにはね	公の下人が職を失い、明日の暮らしをどう生
うんだけどおばさんにはね	きようか考えているときに、羅生門でおばさ
うんだけどおばさんにはね	んに会つたといふ話なのよね
うんだけどおばさんにはね	こまでは下人が氣の毒だなとか思つちや
うんだけどおばさんにはね	え方が変わつて、最終的に犯罪に手を染めて
うんだけどおばさんにはね	たというね下人、どんどんだけ豹変してんの
うんだけどおばさんにはね	しまうつていうバッドエンドな結末が待つて
うんだけどおばさんにはね	たというね下人、どんどんだけ豹変してんの
よ。	よ。
が	が
し	し
た。	た。

20×20

20 x 20

2

20 x 20

3

先	千	！	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	な	、	な	ん	で	本	を	読	ん	で	い	る	の	よ	、	八
に	代	！	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
目	君	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
を	向	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
向	け	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
け	る	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
と	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
、	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
平	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
凡	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
男	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
の	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
子	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
が	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
顔	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
色	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
を	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								
変	く	一	つ	て	感	じ	な	の	に	：	：	お	、	恐	ろ	し	い	子	。								

20 × 20

۴

20 × 20

5

いつものようには千代君は、ふわりとした  
 柔らかい笑顔で言うのだ。まるで、その子だ  
 け特別みたいに……。  
 へな、な、なにアレー！いいな……い  
 なーー。  
 抱きついたまま、離れようとしたしない八千代  
 君に面对して、本気ではないけど嫌そうに眉を  
 寄せている彼が本気で妬ましいと思う。  
 私はぶりぶり怒りながら、本当に向き直つて  
 読むのを再開した。  
 私が集中して本を読んでいる間に、私を盗み  
 見てクスツと笑う八千代君。  
 一それにしても俺が来るまで時間がかかる  
 ただろう？  
 帰ろうとは思わなかつたのか？  
 一それにしても俺が来るまで時間がかかる  
 ただろう？  
 全然。つゆたんがいない間に、面  
 白いものが見れたから別に気にしなくててもいい  
 よーうん、全然。つゆたんがいない間に、面  
 るんだからー。  
 彼の肩をポンポンとたたき、呆れたらようにな  
 るんだからー。  
 ため息をつく八千代君。

20×20

6

う、うるせえな……面白いもの見た  
 て、何見たんだよ。  
 ついでのようになってきた彼に面对して八千  
 代君は人差し指を唇に当て、「それはヒミツだよ。」  
 といつもの可愛い笑顔で言った。  
 代君は人差し指を唇に当て、「それはヒミツだよ。」  
 といつもの可愛い笑顔で言った。

20×20

7